

2014年5月9日
在リオデジャネイロ日本国総領事館

リオ州の安全情報(2014年17号)

邦人被害発生状況

当館にて把握した最近の邦人被害は以下の通りです。

1. 4月7日(水) 午前3時頃、旅行者がコパカバーナ地区のラウル・ポンペイア通りのディスコで踊っていたところ、何者かにスマートフォン(ソニー製)をすり盗られた。
2. 4月23日(水)、午後5時頃、旅行者がコパカバーナ地区の海岸で海水浴中、ipadを使用していたタオルの上に置いてその場を5分ほど離れ、戻ってみると何者かによってipadが持ち去られていた。
3. 4月27日(日)午後7時頃、旅行者3人がイパネマ地区ライニャ・エリザベス通りのメルクーレ・イパネマホテル付近を歩いていたところ、少年3人に囲まれ、包丁様の刃物を首に突きつけるなどして脅された。少年らは被害者のズボンのポケットおよびカバンの中からiPhone 2台を強取した。

《安全のために》

- ・特に3の例は、犯人側は被害者がiphoneを所持していることをあらかじめ知っていた可能性があります。人目のあるところではスマートフォンやカメラの使用に注意してください。

※犯人側にとってスマートフォン＝「確実に換金できる獲物」です。

- ・所持品はしっかり身につけ、目を離さないでください。
- ・深夜の外出は控えてください。特に、徒歩の移動は非常に危険です。
- ・万が一強盗に遭遇した場合は「抵抗しない」、「落ち着いて行動する」、「犯人の顔を凝視しない」よう徹底しましょう。